

広報



しらす

平成3年
10月号



只今
大忙し!

11月2日～4日まで行われるふるさとまつりへ出品するため、丹精込めて製作中です。おばあちゃんたちいわく“もっとたくさんの人にこのもや焼を体験してもらいたい”特に若い男の子の後継者が欲しいそうです。

— 老人生きがいセンターにて —

＝ 東 方 ＝



葛西 磯吉さん

市浦村敬老会 460人 盛大に開催

＝ 西 方 ＝



秋田谷クニ子さん

65歳以上の地区別人口

平成3年9月1日現在

地区	世帯数	人口	65歳以上 人口	比率 (%)	75歳以上 人口	比率 (%)	85歳以上 人口	比率 (%)	95歳以上 人口	比率 (%)
管内	408	1,363	204	14.96	96	7.06	37	2.75	8	0.59
新井	22	67	26	29.96	9	13.43	3	4.48	0	0
大田	95	311	56	18.00	23	7.40	12	4	2	0.64
太郎	118	360	68	18.89	27	7.50	11	3	1	0.28
藤元	212	642	137	21.33	58	9.03	19	2.96	3	0.47
三三	265	668	176	26.35	89	13.32	30	4.50	1	0.15
計	1,120	3,431	667	19.44	303	8.83	112	3.26	15	0.44

豊かな老後は健康と生きがいづくり
— 長寿おめでと〜うございませう —

九月十五日、村コミュニティセンターにおいて「敬老会」が行われました。
今年も、村、村社会福祉協議会、赤十字奉仕団が共催し七十歳以上の対象者四百六十人のうち、約二百五十名のお年寄りが出席しました。
高齢化が進む中で、村の人口は九月一日現在で三千六百三十一人、六十五歳以上のお年寄りは六百六十七人を数え、総人口の十八・四%を占め、

一段と加速して高齢化が進行しています。また、七十五歳以上の内訳を調べてみると、男性が百七人、女性が百九十六人となり女性の健康長寿が目立っています。
次に、お年寄りの世帯をみてみると、一人暮らしが百十二人、二人暮らしが五十四組となっており、高齢化社会対策が急務となっているのが現状です。
ちなみに、今年、厚生省がまとめた日本人の平均寿命をみると、男七五・八六歳、女八一・八一歳となっており、男は五年連続、女は六年連続世界一となっています。
敬老会では、主催者を代表して小田桐恭一市浦村赤十字奉仕団委員長よりあいさつがあり、次に、十一月二十三日に満百歳を迎える葛西磯吉さんに内閣総理大臣より長寿を記念し祝状及び記念品が、高松隆三市浦村長の手から贈られました。また、葛西さんには誕生日を迎えるにあたって村より顕彰状と記念品の金盃が贈られることになっています。



アトラクション等が行われました

続いて、去る八月に行われた平成三年度青森県長寿福祉大会での県知事顕彰状が磯松地区の葛西磯吉さん、今ハシメさん、藤田はつさん、相内地区の今儀伸子さん、山田ミエさん、寺谷武男さんに伝達されました。
そして、高松隆三市浦村長

が「今、村で建設しようとしている高齢者生活福祉センターは、老後の暮らしと健康を守る拠点として整備を図るとともに社会福祉協議会の一層の充実をはかり、福祉行政を積極的に進めていく考えであります」と、また来賓を代表して、工藤武則村議会議長が「これからも健康に気をつけ長生きして下さい」と祝辞を述べました。
このあと、三和孝徳市浦郵便局長が、米寿を迎えた相内地区の木村平内さん、十三地区の八木澤カッさん、相川賢



芸能発表に笑みをこぼすお年寄りの皆さん

吉さん、奈良賢吉さん、高橋勇一さん、相坂キヤさん、脇元地区の三上サツさん、山田タマさんの八人に郵政省からの記念品を手渡しました。
午後からは、各地区の赤十字奉仕団による民謡、手踊りなどのアトラクションを楽しみながら、友人連との昔話に花を咲かせ、お互いの長寿を祝いあつていました。
最後に、長い人生経験から地域づくりに役立てていく心意気を感じられる敬老会となりました。

付番長壽村浦

東方

位	氏名	年齢	生年月日	地区
横綱 大関 関脇	葛西磯吉	99	M24.11.23	磯松
	成田タミ	92	31. 9.30	脇元
	関脇 藤サナ	90	33. 9. 9	相内
	今山儀作	90	34. 3.20	相内
	山田儀ミ	90	34. 6. 1	相内
	和嶋ミワ	89	34.11.11	磯松
	三和藤次郎	89	35. 2.20	相内
	松江サクラ	89	35. 6.10	十三
	藤田角松	89	35. 7.27	磯松
	葛西キワ	88	35.12. 2	脇元
小結	有馬アサ	88	36. 8.29	十三
	八木澤カツ	87	37. 1.15	十三
	奈良賢吉	87	37. 2.15	十三
	中山トシ	87	37. 3.15	磯松
	山田タマ	87	37. 5. 1	脇元
	三上善之丈	86	38. 4. 4	相内
	武田ソヨ	86	38. 5.24	太田
	和嶋イガマ	86	38. 8.29	磯松
	今引ナミワ	85	38.10.11	相内
	楠引ミワ	85	38.10.12	脇元
前頭	三和佐市郎	85	38.11. 5	相内
	濱田トシ	85	39. 2.23	十三
	米谷キサ	85	39. 8.28	相内
	三和田マ	84	39. 9.20	相内
	成田こよ	84	39.11.24	相内
	葛西リエ	84	39.12. 8	脇元
	藤田彌男造	84	40. 3.30	磯松
	山内キヨ	84	40. 5.25	相内
	前田ふめ	84	40. 7. 5	磯松
	村元クラ	83	40. 9. 7	磯松
成山ツセ	83	40. 9.25	脇元	
丸山嘉根策	83	40.11.15	太田	
小田桐ヌイ	83	40.11.27	脇元	
工藤タキ	83	41. 1. 5	太田	
越谷とせ	83	41. 2. 3	十三	
相川やえ	83	41. 3.20	十三	
豊島助四郎	83	41. 4.20	十三	
相川賢次郎	83	41. 4.27	十三	
小倉ツヨ	83	41. 5.27	十三	
佐藤勝一	83	41. 7. 5	相内	
中山長松	83	41. 8.19	脇元	

蒙御免

(平成三年九月一日現在で
満八十三歳以上の人を対象)

勸進元市浦村役場

西方

位	氏名	年齢	生年月日	地区
横綱 大関 関脇	秋田谷クニ	93	M30.11.10	桂川
	山田キヨ	91	33. 6.27	脇元
	関脇 今ハシメ	90	34. 1. 3	磯松
	藤田はつ	90	34. 3.28	磯松
	谷武男	90	34. 6.27	相内
	洪谷鶴藏	89	35. 1.20	十三
	安田源三郎	89	35. 5.24	十三
	三和善次郎	89	35. 7.15	相内
	藤田そと	89	35. 8. 4	磯松
	宮崎五三郎	88	36. 5.15	十三
小結	木村平内	87	37. 1. 1	相内
	相川賢吉	87	37. 1.27	十三
	三上サダ	87	37. 2.18	脇元
	高橋勇一	87	37. 3.25	十三
	相坂キサ	87	37. 5.30	十三
	宮本ソヨ	86	38. 5.10	相内
	濱田マツ	86	38. 8.25	十三
	前頭 豊島粕太郎	85	38.10. 5	十三
	小寺リソ	85	38.11.12	脇元
	伊南サナ	85	38. 2. 1	磯松
葛西タヨ	85	39. 8. 8	脇元	
木村ミキナ	85	39. 9.20	磯松	
豊島キナ	84	38.10. 5	十三	
佐々木キセ	84	39.12. 7	相内	
葛西幹男	84	39. 1. 8	脇元	
秋田谷久助	84	40. 5. 7	桂川	
三和タケ	84	40. 7. 5	相内	
大性ヤサ	84	40. 8. 1	相内	
秋月忠藏	84	40. 9. 1	十三	
木村萬作	83	40.10.22	太田	
高松キヤ	83	40.11. 1	十三	
佐々木由松	83	40.11.24	相内	
佐藤マサ	83	41. 2.30	太田	
渡邊キリ	83	41. 2. 1	脇元	
工藤定吉	83	41. 4.20	十三	
三藤ツル	83	41. 4. 5	脇元	
齊藤キミ	83	41. 5.24	脇元	
奈良儀助	83	41. 6. 4	太田	
花鳥乙吉	83	41. 6.28	十三	
三浦直作	83	41. 7.15	相内	

●この番付は9月1日付けで作成したものです。

(敬称を略します)

津軽の魅力の世界へ

岩木川下流域シンポジウム開催

第二回岩木川下流域地域興しシンポジウムが、十月八日、市浦村コミュニティセンターで行われました。

シンポジウムには、中里町金木町、車力村、稲垣村、木造町、そして、本村の六町村と過去に岩木川下流域地域で実施された国営の農業農村整備事業に携わった職員の親ばかりで約百三十人が参加、「津軽センター構想」について活発な意見交換が行われました。

始めに、斎藤俊樹東北農政局津軽西北農業水利事務所長が「津軽発展のため首都圏へむけて各町村が協力することが大切。そのためシンポジウムを開催した」と、また、高松隆三市浦村長が「農業をとりまく環境も農業基本法の制定から三十年がたち、新しい時代にあつた村づくりに努める必要がある」とあいさつを述べました。

ついで、中島一成青森県農業試験場砂丘分場長が「津

軽センター構想」を提案しました。これは、地域の活性化を図るには従来の取り組みに加え、市町村内だけでなく、市外からの技術研修、国内・地域内の各種研修受け入れ②情報センター③農業の研修センターのための施設を造り組織機能を確立しようという構想です。

この後、「津軽センター構」を示していました。

想に対する意見と我が町我が村の地域振興」と題して六町村から代表者の発表があり、本村では、成田義正企画観光課長補佐が発表しました。そして、デスカッションへと入っていました。

参加者たちは今回の企画を単なる企画に終わらせることなく、国や県の政策、農業をとりまく環境を十分理解して実行に移していくことに意欲



意見交換が活発に行われたシンポジウム

「サイギサイギ」と登山ぼやし 五穀豊穡を願う初秋のまつり

五穀豊穡(じよこ)と家内安全を願う脇元岩木山神社大祭「お山参詣」が九月七日、八日の両日、旧暦八月一日にわたり行われました。

脇元のシンボルとも言えるもやいふもことから山頂までは、大祭実行委員によって、六日夜から約百個のちょうちんがともされ、夜空にきれいな灯の道を写し出しています。

八日の前夜祭では恒例のカラオケ大会があり、村内外、



脇元小児童も元気に参加

遠くは友好町村の上ノ国町からも多数の参加者があり、豪華な賞品を目指してきたえあげられた目標のノドを競いました。

脇元岩木山神社大祭



たくさんの人でにぎわいを見せた舞台会場

また八日のお山参詣当日は好天にも恵まれ最高のまつり日和となり、脇元小馬踊り保存会、脇元小児童らが村内をはなまわって花をそえた後、参詣者とともに洗磯崎神社を出発。御幣、のぼりをたなびかせ笛、太鼓、かね等の登山ぼやしに合わせて、豊作を願う「サイギサイギドッコイサイギギ」を唱え、拾道からの大きな声援や拍手をあびて、午後からはふもとにある特設舞台で、地元婦人団体などによって芸能発表がくり広げられ終日にかわいを見せられました。

(5) 広報くらら

九月二十一日から三十日の十日間、秋の全国交通安全運動が行われました。今回の重点目標は①若者による無謀運転の追放②シートベルト、ヘルメットの正しい着用の徹底③違法駐車への締め出し等です。

通安全母の会、保育所母の会や指導隊等約三十人の人達が安全運転をドライバーに呼びかけました。また、相内保育所でも鼓笛隊により、交通安全パレードを行いました。

街頭指導は十三、脇元地区でも行われ、三百組用意されたヤクルト、ナシの入った袋も「安全運転お願いします」と親切にドライバー一人ひとりに配られています。

「安全運転お願いします」



おゆうぎかけっこに 大ハシャギ! お年寄りと一緒に「運動会ごっこ」



「子供と老人が触れ合いながら感性を高めあい、また地域への親しみをほぐくむこと」を目的に、九月十八日、相内小グラウンドで「運動会ごっこ」が行われました。

この催しは、管内保育所入所全児童の合同運動会において、いちやんと、おばあちゃんを招待し、地域ふれあい交流事業の一環として行われるものです。

高松隆三村長も出席し、限らない力を秘めた子供達に熱い視線をおくっていました。

開会式では全児童を代表として、相内保育所ひばり組の秦一世くんと鎌田朋花ちゃんが元氣よく、「おじいちゃん、おばあちゃんと一緒にかけっこ、おゆうぎに楽しそうですよ」と歓迎の言葉を言いました。

天気にも恵まれ、「孫と虫とり」などのユニークな競技と一緒に汗を流し、ふれあいの和を広げたことはきっと、思い出になったはずですよ。

国有保安林PR看板設置! 市浦中からアイデア募集見事完成



この看板は国有保安林の機能と役割を地元住民や数多くの人達に知ってもらい、国有林野治山事業に対する理解を深めてもらう目的から、防風保安林である五日女園国有林に製作したものです。

看板の製作にあたり原画は市浦中学校(校長・風至幹夫 生徒数一六三)の協力で全校生徒から募集しました。

どの作品もみんな力作ばかりで、選考には苦勞しました。が、菅林局治山の協力を得て三和真澄、大川千代子、三

和順子、岡本春香さんの作品を選とし、この中から、三和真澄さんの作品を特選としました。この作品は森林の中に手をつないだ子供を描いたもので、緑豊かな森林を造成することで災害から暮らしを守るという意味です。

表彰式は九月二十六日設置場所である十三湖中の島入口の五日女園国有林で行われ、特選者及び入選者には表彰状を市浦中学校には感謝状を當署長から贈呈しました。

「負けることが大嫌い！」 山口香さんが講演

「小さな私でも、やればできた!!」をテーマに、九月十四日、武蔵大学人文学部助手、筑波大学女子柔道部監督山口香さんが、あすなろホールにおいて、記念講演を行いました。山口さんは全日本柔道選手権優勝10連覇の偉業をなされ、世界女子柔道選手権大会においても優勝し、昭和の女三四郎、といわれ、一時代を築いた柔道選手です。

今回の講演は村商工会が主催し、約四十名の村民が出席しました。講演の中で山口さんは「まず自分で出来るうなところを目標にする。集中心、自信を持ってそれに望めば、目標をクリア出来た」という心の支えが生まれる、などと、自分の経験上最も大切な話や柔道の始めの経験など約二時間におわたって講演し、村民から質問にも笑顔で答えるなど、堂々たる講演には、さすが全日本10連覇／



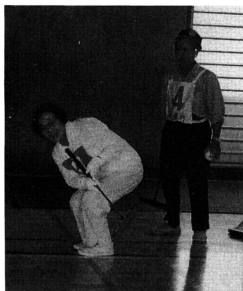
を始めたきっかけ、世界選手権でのエピソードなど約二時間におわたって講演し、村民から質問にも笑顔で答えるなど、堂々たる講演には、さすが全日本10連覇／

親睦深め「市浦村郵便局長杯」 親善ゲートボール大会開催 十三第一チームアツパレ!

第四回市浦村郵便局長杯親善ゲートボール大会が、九月七日、B & G体育館で開催されました。この大会は「村民の健康維持とゲートボール並びに各スポーツ活動の普及を図ることを目的として行われ、老人約七十名が参加し、おのおののステータスばきを競いあいました。

競技が開始されると、あらかじめから声援が飛び交い、熱戦の末、参加十チームを征したのが十三第一チームでした。結果は左記のとおりです。

- | | | |
|-----|-----|---------|
| 団体戦 | 優勝 | 十三第一チーム |
| | 準優勝 | 相内第四チーム |
| | 第三位 | 太田チーム |
| 個人賞 | | |



最優秀選手賞 白川 り香
優秀選手賞 磯田 キク
第三位 太田 昌夫
個人賞 佐藤 ます
敬開賞 武田長之助
(敬称略)

祈る気持ちでゲートくぐってよ。

葛西医師の診療録 ⑪

人間はだれしも健康でありたいと望みます。いろいろなアンケートでも幸福の条件や一番大切なものとして必ず健康ということが上位に入られます。それでは健康とはいいたいというところで人はなぜ健康を望むのでしょうか。

長生きをするためでしょうか。しかし実は一分一秒でも長く生きたいと思う人はあまり多くないようです。不幸な状況下ではあまり長生きしたくないと思っている人が圧倒的です。例えば、植物状態となり人工心肺をつけ、栄養チューブで生きながらえている状態です。これだけで目が向けられて大丈夫でしょう、などと言われるから私ならずとも卒倒してしまうでしょう。

このように考えると長生きすることよりも健康であることの方が人間にとってずっと大事なことと言えます。とすると健康とは人間が人間らしい生活をするために必要なのと言えるでしょう。

他人に対する尊敬死などはマスコミでもかなり取り上げられていますので御存知の方も多いでしょう。

またそこまでいかなくてもすでに病気になるようになって人間に對して、少しでも正常な生活に近づけるようにする、言いかえると生活の質を向上させる「クオリティ・オブ・ライフ(QOL)」というものが特に強調されてきています。例えば血圧の薬は、今まで一日三回の薬が普通だったのが一日一回あるいは一回という薬が主流になってきています。入院して注射しなくても飲めるような強い薬が飲み薬となったために外来で治療できるようになってきたというところもあります。

要するにこれまでは病気を治すことだけに目が向けられてきましたが、次第にその患者の人間らしい生活を守ることにも主眼がかけられるようになってきたわけです。

これは非常に喜ばしいことだと思えます。私たちは決して長生きを望んでいては長くないでも長く人間らしい生活をしたたいと望んでいるものから、その人間的な生活を守るために私には健康に無関心であってはいけないと思います。

市浦診療所長 葛西 智徳



安藤氏の系図(18)

貞季の系図

もりえ 盛季

「秋田家系図」に拠りまして、前回お話しした貞季(法季)には五人のお子さんがあったことが載せられています。盛季、鹿季、豊国、道貞、貞季の五人です。根本史料といわれる熊野那智大社の「采女文書」にも、

「秋田家系図」に拠りまして、前回は、「下田安東太郎、母は奥州の国司北畠源中納言顯家卿の女、応永二十一年二月

盛季の事績

法季(貞季)の子として、「盛季」が記されています。十三湊福島城(館)の第四代目館主なわけです。この度は、この盛季についてお話しします。

まず、「秋田家系図」には、「下田安東太郎、母は奥州の国司北畠源中納言顯家卿の女、応永二十一年二月

月卒、法名南嶺瑞策」と、たいへん簡単に記録されています。「下田」とは、秋田安東氏が「下田」を名乗ったために十三湊津軽安藤氏が「下田」を称したといわれています。だから、十三湊系の安藤氏を「下田殿」ともいいます。京都御所や室町幕府の所在地、都に近いということで秋田安東氏が「上田」、都から遠い津軽安藤氏が「下田」を名乗ったものでしょうか。また、前にお話ししたところの、鎌倉幕府滅亡の遠い原因となった、津軽安藤氏一族の戦いで秋田に亡命したといわれる安藤氏の本家筋の人びとが、自分の家筋が安藤氏の宗家であることを示すために「上位にある国」、「下位にある国」(別家)という意味によるものでないでしょうか。はっきりし

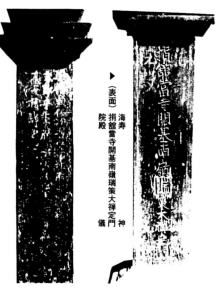
ません。十三湊安藤氏の系統は「下田殿」と根本史料に書かれています。母は奥州国司(鎮守府將軍兼務、北畠顯家卿の姫君であること)は前回述べましたので省略します。応永二十年(一四一四)、足利四代義隆將軍の時代二月に亡くなったといえます。法名は「南嶺瑞策」とあります。秋田市松原の補陀のお位牌表面に「損福當寺開基南嶺策大禪定門神儀」と彫られ、「海海院殿」と書かれています。「損福」とは、貴人のおじくになりなる意味です。「當寺開基」は補陀寺の建立に当たって莫大な資材を提供したお方(大檀那)といえます。「瑞策」といいます。戒名は「南嶺策大禪定門」です。「神儀」は「神祇」の誤りかも知れませんが、神仏両様で祭られていたものでしょうか。神仏混淆の時代です。戒名はその人の生存中の品行事績に因んでつけられるものでしょうけれども「南嶺策」の意味はわかりません。白墨で「海海院殿」と

と記されていますが、奥州津軽安藤(順海商船団)と称され、中世日本海海運に雄飛した事績を讃美したのと思われ、ほんとうに盛季にふさわしい最高の戒名だと感服を覚えます。裏面には「安倍貞任次男安東太郎貞季後胤安東下田太郎守季、応永廿一年二月二日卒、補陀寺開基大檀那也、九十六歳卒」と書かれています。ここで歴史的に誤っている点は、貞季を安倍貞任の次男としていることです。安倍貞任後胤安東太郎貞季嫡男と訂正すべきものと思われま

す。「盛季」の「盛」を「守」とありますが「湊家文書」も「守季」と書いています。根本史料では「盛季」とあります。九十六歳の高齡で亡くなっています。逆算してみると、元応元年(一三一九)の誕生となりま

す。北条時が執権時代にあった時代です。ずいぶん長生きしたお方ですから曾祖父(宗季(愛季))が二生存中に生まれていても知れませんが、以上をまとめてみますと、安倍安藤(順)盛季は、元応元年貞季の長子として十三湊福島城(館)に生まれ、母は陸奥の国司北畠顯家の姫君であったこと、長じて秋田松原の補陀寺を開基したこと、補陀寺の戒名が「海海院」であれば盛季が日本海海運に尽力した一つの證據になること、応永二十一年二月二日、九十六歳の高齡で亡くなったことがわかります。また、盛季の木像が安置されていることを往職から聞いていますので、ぜひもう一度参観して撮影を懇願し、村民の皆さんにお目にかけたいと念願しています。

▶(奥田) 安倍貞任次男安東太郎貞季後胤安東下田太郎守季、応永廿一年二月二日卒補陀寺開基大檀那九十六歳卒



▶(奥田) 津軽 海海院 補陀寺開基安藤家大檀那顯家卿



今年もはりきって
我ら阿蘇部族

11月2日~4日 あすを拓くふるさとまつり開催!

芸能発表、創作劇、特産品販売、
その他何でもあり。期間中一度は
行こうコミュニティーセンターへ。

登録店は消費者とともに手と
りあい、次の3つのSをお約束
しております。

Standard (標準)

プロとして一定水準以上の技能・
技術をもってお客様に価値観を提
供します。

Sanitation (衛生)

清潔で明るいお店構え。気配り
をもってお客様に接します。

Safety (安全)

プロとしてのプライドと責任も
つてお客様に安心と信頼の約束を
保証します。

標準営業約款制度についての詳
しい内容などの照会は、全国環境
衛生営業指導センター(☎03-33
51-2381)又は青森県環境衛生営
業指導センター(☎0177-22-70
02)までお問い合わせ下さい。



母子家庭等児童医療 給付事業のお知らせ

母子家庭における児童の医療費
の自己負担額を助成していますが、
平成3年10月1日以降から、次の
ように内容が変わりますのでお知
らせします。

- ① 児童の年齢制限が義務教育終

了前から、18歳未満に変わります。

- ② 新たに、18歳未満の児童を扶
養する母も対象となります。
詳しいことは、役場住民福祉課
へお問合せ下さい。

出稼ぎと国民年金

国民年金に加入している人が、
出稼ぎ先で厚生年金に加入すると、
国民年金の第1号被保険者から第
2号被保険者に種別が変更になり
ます。

そのことを役場の国民年金係に
届ける必要がありますので、次を
参考にして確実に届け出が行われ
るようにしてください。

○ 出発前に「国民年金種別変更届」、
「社会保険加入証明書」などの用
紙を役場から取り寄せておく

○ 出稼ぎ先で厚生年金へ加入後、
種別変更届など必要事項を記入し、
家族または役場に送付する

さらに、配偶者が健康保険の被
扶養者になった場合は、その配偶
者は、第3号被保険者に該当しま
すので、「第3号被保険者該当届」
も提出してください。

出稼ぎから帰って、厚生年金を
やめたときは、また第1号被保険
者になりますので、再度種別変更
の届け出が必要になります。

健康保険の被扶養者になってい
た配偶者についても、同様です。

必要なことを、そのときにして
おかないと、将来の不利益につな
がりかねません。

国民年金に関する届け出義務者

は被保険者本人です。必ず届け出
をしましょう。

また、出稼ぎ先で厚生年金に加入
しないときは、なんの届け出も
必要ありませんが、家族で出稼ぎ
するなど、長期間地元にも誰もい
なくなる場合は、国民年金保険料を
納付することができなくなります。

納め忘れないように、口座振
替、保険料の割引がある前納制度
を利用すると、便利で安心です。



貸金業者の貸付けの上限 金利の引き下げについて

貸金業者の貸付けの上限金利を
規定している「出資の受入れ、預
り金及び金利等の取締りに関する
法律」(出資法)では、現在貸付
けの上限金利は年54.75%(1日当
たりについて0.15%)になってお
りますが、出資法の本則金利移行
日を定める法律により、本年の11
月1日からは、次のとおり貸付け
の上限金利が引き下げとなります。

平成3年11月1日からの貸付け
分については、年40.004%(1日
当たりについて0.1096%、うるう
年は年40.1136%)に引き下げられ
ます。

なお、貸付けの契約及び金利等
について不明な点がある場合は県
商工課労働金融融資(☎0177-22
-1111内線4162)へお問い合わせ
ください。

大 鳴
澤 海
憂 裕
花 子
(桂 川)
兼 彰
義 雄



お
誕
生

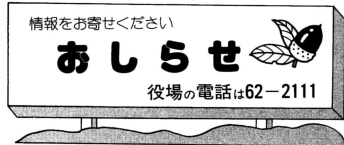


県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

		9 月	累 計	死者のうち シートベルト	飲 酒 運 転 による 死者	
発生	636 (723)	5,631 (5,608)			着用義務者 (着けなければならぬ人)	50
死者	12 (16)	94 (98)		非着用者 (着けていなかった人)	42	
傷者	770 (882)	6,896 (6,910)		うち、着けていれば 助かっただと思われる人	12	

(内は前年。累計は1月から)



災害復興住宅金融融資の受付

住宅金融公庫では、このたびの台風19号によって住宅に被害を受けた方（住宅に10万円以上の被害を受けた方）に対し、「災害復興住宅資金」の融資の申込みを受付けています。

1. 受付期間

平成30年10月4日～平成30年9月28日

2. 融資条件（木造の場合）

(1)金利

年5.3% なお、金利は金融情勢によって変更になることがあります。

(2)融資限度額

建設資金 880万円

補修資金 490万円

(3)返済期間

建設資金 25年

（3年以内の元金据置可）

補修資金 20年

（1年以内の元金据置可）

3. 申込先

住宅金融公庫業務取扱店と表示した金融機関

4. 問い合わせ先

住宅金融公庫東北支店
☎022-227-9311 又は
業務取扱金融機関

地域交通安全活動推進委員の活動にご協力を!!

地域における交通安全活動のリーダーとして「地域交通安全活動推進委員」という制度が設けられ

ました。

駐車問題をはじめとする道路使用方法等について、住民の方の理解を深めるための運動の推進、その他交通の安全と円滑を図るためのボランティア活動を行いますがおおむね次のような活動を行います。

<活動内容>

広報啓発活動、協力要請活動、相談活動、協力援助活動、実地調査活動

その他、交通問題で「わからないこと」「ご意見」がありましたらお気軽に推進委員にご相談下さい。

本村では、**相内地区の奈良源悦**さんが青森県公安委員会から委嘱されました。

**青森県最低賃金が
改正されました**

青森県最低賃金が10月16日から13,925円、1時間491円となりました。

この最低賃金は、産業や職種にかかわらず県内すべての事業場ではたらく常用・臨時・パートなどすべての労働者と労働者を一人でも使用しているすべての使用者に適用されます。

ただし、次に掲げる賃金は最低賃金額の算定には含まれません。

- ①精労働手当②通勤手当③家族手当④臨時に支払われる賃金（賞与・期末手当など）⑤1ヵ月を超える期間ごとに支払われる賃金⑥時間外労働・休日労働に対して支払

われる賃金及び深夜労働に対する割増部分の賃金。

※照会、相談は青森労働基準局（電話0177-34-4111番）または最寄りの労働基準監督署へ。

**税金に関する悩みや
疑問はありませんか？**

工商業者、一般住民のみならず税に関する悩みや疑問がありましたら、ぜひ「税務、経営相談」をご利用下さい。

たとえば、土地・建物の譲渡、相続、贈与や消費税に関することその他帳簿や経営など、税のことならなんでも結構です。

広域指導センター木造支所が委嘱している専門指導員（税理士）等が皆さんの相談に無料で応じておりますので、御利用下さい。もちろん、相談内容の秘密は厳守されます。

▷日時 毎月第4火曜日

午前10時30分～11時30分

▷場所 市浦村商工会
※相談のある方は、前日までに商工会へお申し込みください。

お役立て下さい！Sマーク

「Sマーク」は、厚生大臣認可の標準営業約款に従って営業している理容店・美容店・クリーニング店のシンボルマークです。

この標準営業約款制度は消費者保護の観点から、消費者の選択の利便を図り公衆衛生の向上に資することを目的としています。

市浦村の人口と世帯数

平成3.9.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,362	1,363	408
桂井	87	87	22
大田	308	311	95
藤元	646	642	210
磯松	357	360	119
十二	865	868	266
計	3,625	3,631	1,120

紙面の都合で「健康への道」は休ませて頂きます。

おめでとう

- 白戸 白川 高橋 鶴野 鶴本 澤本 三上 木津 木村 富田 富田 奈田 奈田 萬西
- 白戸 白川 高橋 鶴野 鶴本 澤本 三上 木津 木村 富田 富田 奈田 奈田 萬西
- 曜英 友美 清敏 勝久 勝貴 一裕
- 子人 恵道 子文 子己 子義 和仁 縁教
- 車脇 脇神 中相 脇崎 三織 秋太 黒織
- 力元 戸里 内元 玉戸 松田 田石 松



ご結婚

- 澤田 豊島 成島 相谷 奈川 奈川 小田 小田 宮本
- 大彩 修太 大太 大太 昌嘉 真美
- 樹香 香貴 相介 相介 相内 相内
- (磯松 十三) (相内 十三) (太田 十三) (相内 十三)
- 孝幸 正光 清昌 美智
- 範弘 彦春 勝男 治

スポーツの秋 寒さなんか吹っ飛ばせ!!



スタートする健康マラソン参加のランナーたち

10月10日 体育の日
第7回 村民健康
マラソン大会開催

運動習慣を身につけ心地よい汗をと、親子で走ろう健康マラソン大会が体育の日に行われ、3kmと5kmに親子約150人が参加し健脚を競いました。

マラソン終了後には、食生活改善推進員による豚汁に舌鼓。健康づくりにさわやかな一日となりました。